

澎湃
THE PAPER

猫肉を豚や羊肉と称し 1 斤 4.5 円で販売 張家港市警察がネコ 1000 匹以上押収

澎湃新聞

www.thepaper.cn 2023-10-20

16:15 来源：澎湃新聞



張家港猫車事件のインタビュー動画 澎湃新聞記者：許海峰、実習生 汪鈺欣 張凱涵 (04:27)

2023 年 10 月 12 日、通報を受けた張家港市警察が果敢に出撃して輸送車両を阻止し 1000 匹以上の猫を救出した。これにより、猫肉を豚肉や羊肉として南部の食卓に送りこもうとする闇産業の連鎖が断絶され、人々の健康が守られた。



2022 年 11 月 9 日、広東省仏山市の屠殺場で、皮を剥がされて冷凍されたネコが発見された。画像提供：韓佳麗

「猫肉は 4.5 元/斤で売られていますが、市場で流通している羊肉は 30 元/斤です。ネコは 7~8 キロ/匹で、皮を剥げば約 4~5 キロの肉になり、羊肉や豚肉と称して猫肉の価格で販売すれば、その差が利益となります。猫を捕まえさえすれば儲かるってことですよねえ。」龚健は猫かごの中の猫を見て首を横に振る。

龚健は猫島プロジェクトの一株主だが、金融業に従事しており、小動物への愛情から猫島建設に投資している：彼は続けて、「儲かるからと、利益がある限り何でもする人は出るでしょう。言う

までもなく、これは法的管轄権のないグレーゾーン」とも付け加えた。檻の中には色々な種類の猫がいたが、毛色や体型も完璧で、学名を聞いたことがある猫の品種もたくさんあり、一見して、飼い主にとって大変大切な飼い猫のように見えますが、この猫たちは張家港市の猫車事件で保護された猫たちだった。



2023 年 10 月 15 日、江蘇省太倉市の萌太奇犬猫莊園（臨時救護所）に猫のケージが展示された。署名がない限り、この記事のすべての写真は実習生 王鈺欣が撮影したもの。宮本注：中国の『百度』によると「萌太奇」は個人名。本名は王寧、虎牙ライブの契約アンカーで、ハースストーンサークルでは有名な美人アンカー兼コメントーターとのことです



2023年10月15日、江蘇省太倉市では、手術を受けたネコたちが公園の大きな檻に2〜3匹ずつ入れられていた。



2023年10月15日、江蘇省太倉市の保護ステーションでは、保護猫が警戒しながらケージの外を見ていた。

2023年10月12日、張家港市を出発した一両の猫車（注：食用猫の捕獲・販売の闇産業チェーンにおいて違法に輸送された車両のこと、以下『猫車』）は、心ある人々により自発的に阻止され、通報されたが、張家港市南沙派出所は通報を受けて直ちに警官を派遣、農業農村局も関係者を派遣して対応し、拘束車両に載せられていた違法輸送中のネコは、最終的に太倉市にある萌太奇犬猫荘園に収容された。

この交通遮断は事前に判断されていた行動だった。10月6日、韓佳麗氏らの動物保護活動家が張家港市の基地が大量のネコ買い溜めのための巣窟となっており、墓地には板で覆われた箱の中からネコが鳴き叫んでいることを発見した。その後、韓佳麗さんや顧旻さんらは「猫車」の通過しそうな区間に6日間張り込みをして最終的に「猫車」の通行を阻止した。

交通遮断に参加した韓佳麗さんの回想によると、猫車を阻止することができたのは、彼女自身の経験と幸運によるものだという。「私は『猫車』を熟知しています。長いトラックがしっかりと覆われていましたが、脇を通り過ぎた瞬間にこれが『猫車』だと分かりました。」彼女は広東省で20輛近くの違法『猫車』に打撃を与えてきたが、これまでの対戦全てと同様に猫密売業者に対処する必要があると考えていたが、予想外に、この作戦は特に順調に進んだ：「なんという偶然でしょう。車を停車させると同時に、猫販売員にその父親が亡くなったとの連絡が入ったのです。彼は、葬儀参列のために急いで去ってしまいましたが、猫を気にも留めておらず、警察に任せっきりにしたのです。」このようにして、韓佳麗たちのおかげで一輛から猫を救うことに成功したが、これは初めて救出された『猫車』でもあった。韓佳麗さんは澎湃新聞記者に対し、昨年未だに自分の飼い猫を探していたときにこの闇産業チェーンを見つけたのだと語った。

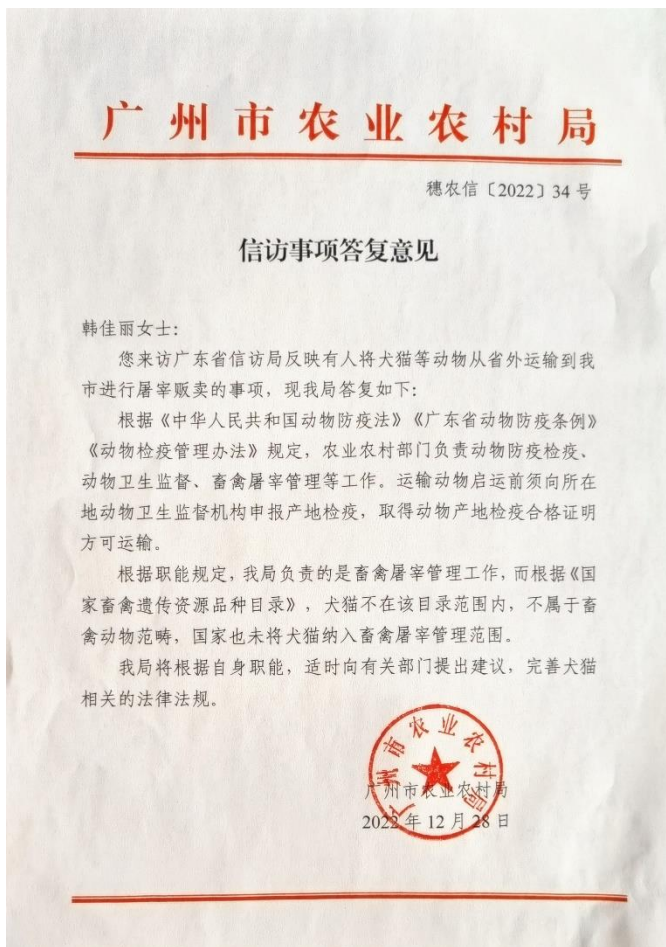


《写真5》2023年10月12日、張家港市、ネコカー迎撃現場。写真提供：韓佳麗

現在、都市部の野良猫や野良犬の取り扱いに関する国の法律にはギャップがあり、条件が限られているため、多くの「猫車」を制止した後の「収容」が大きな問題となり、押収した猫を再び野生に戻すことしかできず、保護の目的が達成できないでいる。広東省でネコの輸送と屠殺を防ごうとしている韓佳麗さんは現地当局に何度も通報したが、得られた回答はというと「ネコは家禽や保護動物の範疇に属していないため、管理や処分はできない」というものだった。



《写真6》2022年12月14日、広東省仏山市、屠殺現場の猫肉。画像提供：ハン・ジャーリ



《写真7》2022年12月28日、広州市農業農村局が請願書に回答。資料は韓佳麗氏提供。

萌太奇犬猫荘園のオーナー、顧旻氏が参加し、この作戦では**1,000**匹以上のネコの落ち着き先が決まった。園主の顧旻さんはインタビュー時、保護されたネコたちの計画について語り、怪我をしたネコを別のケージで隔離・管理・治療すると同時に、健康なネコには不妊手術を施してから、他のネコと一緒にし、ネコの特徴情報を基に一部のペット愛好家向けプラットフォームに通知する。飼い主が引き取りに来られるようにして、**1**か月経っても引き取り者が現れなかったネコの引き取り制度を開始し、動物愛護協会が引き取りプラットフォームづくり協力予定であり、手順に従って公開養子縁組を実施して、再遺棄や徘徊を防ぐために定期的な訪問フォローを行う予定だ。



《写真8》2023年10月15日、ボランティアの陳さんは江蘇省太倉市の救護所で猫舎の清掃をしていた。



《写真 9》 2023 年 10 月 15 日、江蘇省太倉市の救護所で、手術後のネコが隔離されて回復を待っていた。

萌太奇犬猫荘園は、単なる一時的な救助ステーションであり、彼らが計画していた猫島は、建設中であり、この猫車事件に突然妨害されたため、ここに一時的に住むことになった。彼らは、保護ステーションでは寄付を受け付けておらず、イヌとネコに関連する物資の寄付のみを受け付けていると強調した。澎湃新聞記者が観察したところ、荘園内には真新しいケージがいくつか設置され、ネコたちが健康か否か、手術直後か否かなどに応じ異なる場所に置かれ、単独または二～三匹一緒に暮らしている。そこで

は多くのボランティアの協力を得、スタッフ数名が餌やりや糞尿の掃除を行っていた。株主の龚健氏は、猫島の建設完了後は島内の職員に賃金を支払う予定であると述べ、複数の株主は太倉市で良いモデルを確立し、徐々に周辺都市に広めていきたいと考えていると述べた。



《写真 10》 2023 年 10 月 15 日、江蘇省太倉市の救護所で、ボランティアの滄海さんが仮設簡易手術台でネコに手術を施す。



《写真 11》 2023 年 10 月 15 日、ボランティアの薛さんは江蘇省太倉市の救助ステーションで清掃作業を行っていた。

ボランティアの一人、薛さんは 72 歳。自らを上海の猫娘総司令官と称し、椀洗いを手伝いつつ、手術後男のネコの隣で子供のようにつぶやく：「頑張って、ミミ、ゆっくり呼吸して。」そうやって彼らを落ち着かせてくれることを願っているのだ。

薛さんは、週に 3 度上海から太倉市に来るのだが、ネコが大好きだからであり、彼らがこのように苦しむのを見ているのは耐えられないため、また、同じ年齢の近所の人たちにもここでの負担を減らすよう協力を求めてゆきたいと考えている。カメラの前で「本当にかわいそうだと思うばかりです」と涙を流す。

似たような過去と未来が二人を結びつける

韓佳麗さんも最愛のペットを失った被害者だ。「なぜこの闇産業を取り締まりたがるのかと不思議に思う人もいるでしょうが、理由なしにこんなことをする人はいませんよ。それは私も自分のネコを失っており、その気持ちがどのようなものか知っているからです。」ここまで語った時点で、「彼らは私の財産を侵害しただけでなく、私の愛情を広東省に持って行き食べてしまったのです」と、終始理性的で冷静だった彼女

の言葉にかすかに怒りが見てとれた。

顧旻さんの友人は昨年 9 月に飼い猫をなくしていた。懸命に探した結果、このペットが広東省に送られており、彼のネコは数千匹のうちの 1 匹に過ぎなかったことが分かった。手がかりを追いつづけたところ、一本の闇産業チェーンが徐々に浮かび上がってきた。

完全な産業チェーンを理解した後、彼らには動物への愛情だけではなく、人間と動物の両方に対する配慮が生まれた。ペットを失った被害者らによると、

これらのネコは広東省などに運ばれ、1 斤当たり 4~5 円で販売されており、さまざまな食用肉として包装され、串焼きやハムソーセージなどに加工され、知らず知らずのうちに私たちの食卓に出されている。他方で、消費者がこれらの検疫もされていない肉を豚や牛、羊肉と同じ価格で購入することになるが、真相は決して知らされることはない。



《写真 12》 2023 年 10 月 15 日、江蘇省太倉市で、韓佳麗氏は記者に、その年に撮影されたネコの違法輸送と屠殺の写真を見せた。

韓佳麗さんはインタビュー時「報道は有用だ」と何度も繰り返した。「多くの人是不確かで、通報しても警察が応じてくれないと思っていますが実際には警察は対応してくれるのです。通報もせずに警察が対応しないとどうして分かるのよ？」韓佳麗さんが今回の事件を即座に通報した後、張家港市の法執行官がこの事件を真摯に受け止め、関連規定と手順に従い適切に対処した。

「断固として猫業者を取り締まり、野良猫の不妊手術を行う」というのが共通の目標だが、これらの思いやりのある人々は、もしこれらのネコが適切な場所に置かれず、単に捕まえた後にまた放たれた場合、猫販売業者に二度目のチャンスを与えることになり、不妊手術は「流浪ネコ」を出さないために行うのだが、これらの野良猫の量を管理しないと、常にこのような闇産業の収入源となり、最終的には逆効果となって、ヒトの健康に害を及ぼすことになる信じている。

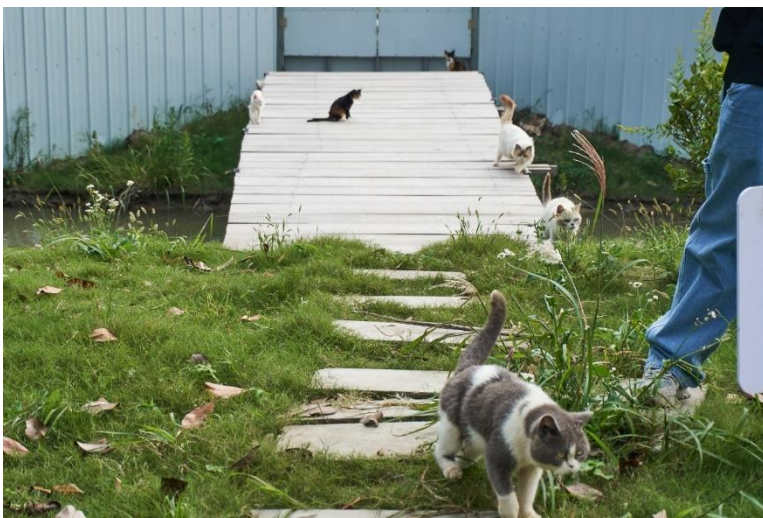


《写真 13》 2023 年 10 月 15 日、江蘇省太倉市 猫島は水に囲まれている。



《写真 14》2023 年 10 月 15 日、江蘇省太倉市、島内の猫と猫の巣。

猫島の建設はいま加速しており、周囲を水に囲まれた島状の緑地であり、面積は約 100 ムー（1 ムーは 6.667 アールです）ある。猫島の建設は持続可能なクローズドループを形成することが期待されており、野良猫を受け入れた後、もらい子の制度を通じて、これらのスペースが次の猫群に引き継がれ、長期的でダイナミックな収容地を実現し、実現可能であれば、周囲の都市にさらに多くの「群島」を設立し、黒猫密売産業チェーンの生存空間を圧迫し、真の意味で同時取り締まりと救出を実現してゆく予定だ。



《写真 15》2023 年 10 月 15 日、江蘇省太倉市、島門に続く橋、橋の上を歩くネコたち。



《写真 16》2023 年 10 月 15 日、江蘇省太倉市でネコに餌やりをする陳さん。

現在、猫島には十数匹の猫が住み着いている。島の門が開けられるとネコたちがさっとキャットステップを通り門に向かって歩いて人に近づいてくる。ボランティアの陳さんは毎日午後 2 時頃に島に来て、ネコに餌をあげたり、おしゃべりしたりしている。

担当編集：呉棟
校正：樂夢

https://www.thepaper.cn/newsDetail_forward_24974269

Cat meat is sold as pork and mutton at 4.5 yuan per catty. Zhangjiagang City police decisively intercepted more than a thousand cats.

<<Video Image>>

Interview video on Zhangjiagang cat car incident The Paper reporter Xu Haifeng Intern Wang Yuxin Zhang Kaihan (04:27)

October 12, 2023, after receiving the call, the Zhangjiagang City police acted decisively and intercepted a transport vehicle. More than a thousand cats were rescued, interrupting the black industry chain in which the cat meat sent to southern tables was used as pork and mutton, and protected people's health.

<<Picture 1>> On November 9, 2022, in Foshan, Guangdong, peeled and frozen cats were found in a slaughterhouse. Image provided by Han Jiali.

"Cat meat is sold for 4.5 yuan per catty, but mutton on the market costs 30 yuan per catty. After peeling, about four to five kilograms of meat are sold at the price of cat meat, passing it off as mutton and pork. The difference is all profit. As long as they catch a cat, they make a profit." Gong Jian looked at the cat in the cat cage and shook his head.

<<Picture 2>> On October 15, 2023, in Taicang, Jiangsu, cat cages were displayed in the Mengtaqi Cat and Dog Manor (temporary rescue station). Unless signed, all pictures in this article were taken by intern Wang Yuxin

Gong Jian is one of the shareholders of the Cat Island project. He is engaged in the financial industry and is investing in the construction of Cat Island because of his love for small animals. He added: "Because it is profitable, as long as there is profit, there will be people who do whatever it takes, not to mention this is a gray area without legal jurisdiction." There are all kinds of cats in the cage, among them, there are many breeds of cats whose scientific names can be heard, with perfect coat color and body shape. At first glance, they looked like pet cats that were very precious to their owners. These cats were the ones rescued in the Zhangjiagang cat car case.

<<Picture 3>> On October 15, 2023, in Taicang, Jiangsu, cats who had undergone surgery were placed in large cages in the park, two or three to a cage.

<<Picture 4>> On October 15, 2023, at the rescue station in Taicang, Jiangsu, the rescued cats looked warily outside the cage.

On October 12, 2023, a cat cart departing from Zhangjiagang (note: vehicles illegally transported in the black industry chain that hunts and sells edible cats, hereafter collectively referred to as cat carts) was spontaneously intercepted and reported by caring people. Zhangjiagang Nansha Police Station immediately dispatched the police after receiving the alarm call, and the Agriculture and Rural Affairs Bureau also sent relevant personnel to deal with the problem. The Zhangjiagang City Nansha Police Station handles alarm notifications and dispatches directly to the police, and the Agricultural and Rural Affairs Bureau dispatches related parties to handle issues and issues, The intercepted car of illegally transported cats was eventually taken to the Mengtaqi Cat and Dog Manor Rescue Station in Taicang City.

This traffic stop was a pre-judged action. On October 6, animal protection activists headed by Han Jiali discovered that a cemetery in Zhangjiagang was used as a den to store a large number of cats. Boxes of cats nailed with wooden boards were wailing and whimpering in the cemetery. Subsequently, Han Jiali, Gu Min and others stayed at the section where the cat car might pass for 6 days, and finally stopped the cat car.

According to Han Jiali's memory, who participated in the traffic stop, she was able to intercept the cat car because of her own experience and some luck. "I know cat cars very well. Though they are all like long trucks and covered tightly, as soon as it drove by me, I knew it was a cat car." She had cracked down on nearly twenty illegal cat trucks in Guangdong. She thought she would have to deal with cat traffickers just like all the previous rounds, but unexpectedly, this operation went particularly smoothly: "What a coincidence. As soon as we stopped the car, the cat dealer received a call saying that his father was dead. He rushed to attend the funeral, and the cat didn't care about it, so he just let the police handle it." In this way, a car of cats was successfully stopped by Han Jiali and others. In addition, this was also the first cat car to be saved. Han Jiali told The Paper that she discovered this black industry chain while searching and tracking her own cats at the end of last year.

<<Picture 5>> On October 12, 2023, Zhangjiagang City, the scene of intercepting the cat car. Pictures provided by Han Jiali

Because there are currently gaps and limited conditions in the country's laws regarding the treatment of urban stray cats and dogs, after many cat carts were intercepted, subsequent placement became a big problem. The intercepted cats could only be released into the wild again, which failed to achieve the purpose of rescue. Han Jiali, who is cracking down on the transportation and slaughter of cats in Guangdong, has repeatedly reported to local authorities. The response she received was that cats do not belong to the category of poultry and protected animals and cannot be

managed or disposed of.

<<Picture 6>> December 14, 2022, Foshan, Guangdong, cat meat at the slaughter site. Image provided by Han Jiali.

<<Picture 7>> On December 28, 2022, the Guangzhou Municipal Bureau of Agriculture and Rural Affairs responded to the petition. Materials provided by Han Jiali.

Thanks to the participation of Gu Min, the owner of Mengtaqi Cat and Dog Manor, the placement of more than a thousand cats was settled in this operation. In an interview, the owner of the zoo, Gu Min, expressed their plans for the rescued cats, injured cats are isolated, managed and treated in separate cages, while healthy cats are put together after being sterilized one after another, and notices are posted on some pet-loving platforms based on the cats' characteristic information. In order for the owners to come and claim them, the adoption mechanism will be started for cats that have not been claimed after one month, and the Animal Protection Association will cooperate with the adoption platform, carry out open adoptions in accordance with the procedures, and conduct regular follow-up visits to prevent the second abandonment and wandering again.

<<Picture 8>> On October 15, 2023, volunteer Ms. Chen was cleaning the cattery at the rescue station in Taicang, Jiangsu.

<<Picture 9>> On October 15, 2023, in the rescue station in Taicang, Jiangsu, a cat was recovering in isolation after surgery.

Mengtaqi Cat and Dog Manor is just a temporary rescue station, the cat island they planned was under construction. Due to the sudden interception of a cat truck, they had to settle here temporarily. They emphasized that the rescue station does not accept donations, only donations of materials related to cats and dogs. The Paper reporter observed that there are some brand-new cages placed in the park, and the cats are placed in different areas according to whether they are healthy or not, whether they have just undergone surgery, etc., and they live alone or in two or three together. Several staff members are feeding and cleaning up feces, supported by many volunteers. Shareholder Gong Jian mentioned that after the construction of Cat Island is completed, the staff on the island will be paid wages. Several shareholders hope to establish a good model in Taicang and gradually promote it to surrounding cities.

<<Picture 10>> On October 15, 2023, at the rescue station in Taicang, Jiangsu, volunteer Canghai performed surgery on a cat on a temporary simple operating table. He is a veterinarian by profession.

<<Picture 11>> On October 15, 2023, volunteer Ms. Xue was doing cleaning work at the rescue station in Taicang, Jiangsu.

One of the volunteers, Ms. Xue, is 72 years old. She calls herself the Cat Lady, the Commander-in-Chief of Shanghai. She is helping to clean some bowls and murmurs like a child next to the cat after surgery: "Be good, Mimi, breathe slowly." Hope it appeases them. Ms. Xue comes to Taicang from Shanghai three times a week because she loves cats so much and can't bear to see them suffer like this. She plans to ask neighbors of similar age to help to reduce the burden here. In front of the camera, she burst into tears, "I just think they are really pitiful."

A similar past and the same future bring them together

Han Jiali is also a victim of losing her beloved pet. "Some people question me why I want to crack down on this black industry. No one would do this for no reason. It's because I have also lost my own cat and know what it feels like." At this point, there was a faint hint of anger in her words, which had been rational and calm throughout the whole process, "They not only violated my property, but also took my emotions to Guangdong to eat."

Gu Min's friend lost his cat in September last year. After searching hard, he found that his pet had been sent to Guangdong, and his cat was just one of thousands. Following the clues, a complete black industry chain gradually emerged.

After understanding the complete industrial chain, they are no longer just out of love for animals, but out of consideration for both humans and animals. According to the victims who lost their pets, these cats were transported to Guangdong and other places and sold at a price of 4.5 per catty, and it was packaged into various edible meats, made into kebabs and ham sausages, and came to our dining tables unknowingly. Consumers, on the other hand, buy these nonquarantined meat at the same price as pigs, cattle and sheep, and are always kept in the dark.

<<Picture 12>> On October 15, 2023, in Taicang, Jiangsu, Han Jiali showed reporters pictures of the illegal transportation and slaughter of cats taken during the year.

Han Jiali reiterated many times in the interview: Reporting will be useful. "Many people don't know. They think the

police won't take care of it if they report it. In fact, they will take care of it. How do you know the police won't take any action for it when you don't report it?" After Han Jiali promptly reported this incident, the law enforcement officers of Zhangjiagang City took it seriously and handled it appropriately in accordance with relevant regulations and procedures.

"Resolutely crack down on cat dealers and sterilize stray cats" is their common goal. These caring people believe that if these cats cannot be properly placed and are simply intercepted and released, it will give cat dealers a second chance, and sterilization is to eliminate "vagrants". If these stray cats are not controlled in quantity, they will always provide a source for such a black industry, which will eventually backfire and harm human health.

<<Picture 13>> On October 15, 2023, Taicang, Jiangsu Province, Cat Island is surrounded by water.

<<Picture 14>> October 15, 2023, Taicang, Jiangsu, cats and cat nests on the island.

The construction of Cat Island is accelerating. It is an island-shaped green space surrounded by water and covers an area of about one hundred acres. The construction of Cat Island is expected to form a sustainable closed loop. After taking in stray cats, through the adoption mechanism, these spaces will be transferred to the next batch of cats to achieve a long-lasting and dynamic shelter. Once feasible, more "archipelagos" in surrounding cities will be established, squeeze out the living space of the black cat trafficking industry chain and truly achieve simultaneous crackdown and rescue.

<<Picture 15>> On October 15, 2023, Taicang, Jiangsu, the bridge leading to the island gate, cats walking on the bridge.

<<Picture 16>> On October 15, 2023, in Taicang, Jiangsu Province, Ms. Chen feeds a cat.

Currently, more than a dozen cats have settled on Cat Island. As soon as the island door opens, the cats walk towards the door on cat steps to get close to people. Volunteer Ms. Chen comes to the island at around two o'clock every afternoon to feed the cats and chat with them.

Editor in charge: Wu Dong

Proofreading: Luan Meng

..... 以下是中国語原文

猫肉按每斤 4 块 5 充当猪羊肉，张家港市警方果断截获千余只猫

澎湃新闻

www.thepaper.cn 2023-10-20

16:15

来源：澎湃新闻

<<动画>>

张家港市猫车事件采访视频 澎湃新闻记者 许海峰 实习生 王钰欣 张凯涵(04:27)

2023 年 10 月 12 日，张家港市警方接警后果断出击，截获一辆运输车，一千多只猫获救，打断了这批送往南方餐桌上的猫肉充当猪羊肉的黑色产业链，保护了人民健康。

<<图片 1>>2022 年 11 月 9 日，广东佛山，屠宰场发现去皮的冷冻猫咪。图片由韩佳丽提供。

“猫肉按一斤 4 块 5 卖出，但市场上羊肉一斤 30 块。一只猫体重七八斤，去皮完大概四五斤肉，按猫肉价格卖出，冒充羊肉猪肉，中间的差值全是利润，只要抓到一只猫，他们就赚了。”龚健望着猫笼里的猫咪摇摇头说道。

龚健是猫岛项目的股东之一，从事金融行业，因着对小动物的爱心投资建设猫岛，他继续补充道：“因为有利可图，只要有利润就一定会有人不择手段，更何况这是没有法律管辖的灰色地带。”笼子里的猫咪各色各样，其中不乏许多可以喊得出学名的品种猫，毛色和体型都很完美，一看便是主人很宝贝的宠物猫，这批猫咪便是此次张家港猫车案中被救下的。

<<图片 2>>2023 年 10 月 15 日，江苏太仓，萌太奇猫狗庄园（临时救助站）内陈列的猫笼。本文图片除署名外均为实习生王钰欣 摄

<<图片 3>>2023 年 10 月 15 日，江苏太仓，做完手术的猫咪被放在园内的大笼子里，两三只一笼。

<<图片 4>>2023 年 10 月 15 日，江苏太仓救助站内，被救助的猫咪警惕地看着笼子外。

2023年10月12日，由张家港出发的一辆猫车（注：捕猎售卖食用猫咪的黑色产业链中非法运输的车辆，后文统称为猫车）被爱心人士自发拦截下来并举报，张家港市南沙派出所接到报警电话后立即出警，农业农村局也派出相关人员出面解决，被截获的这一车非法运输的猫最终被送往太仓市的萌太奇猫狗庄园救助站收留。

这次拦车是有预判的行动。10月6日，以韩佳丽为首的动物保护爱心人士发现了张家港一处墓地作为窝点囤放了大量猫咪，一箱箱用木板钉住的猫咪在墓地中发出哀嚎和呜咽声。随后，韩佳丽、顾旻等人在猫车可能经行路段蹲守长达6日，最终拦下这辆猫车。

据参与拦车的韩佳丽回忆，能够截下这辆猫车是靠自己的经验和一些运气，“我太熟悉猫车了，虽然它们都长货车那样，盖得严严实实的，但它一从旁边开过，我就知道那是猫车。”她曾在广东打击过近二十辆非法运输的猫车，原以为同以往所有回合一样，又将经历与猫贩子的拉扯周旋，但出乎意料的是，这次行动尤为顺利：“特别巧，我们刚拦下车，猫贩子接到电话说他父亲死了，他赶着去奔丧，猫也顾不上了，就直接任由警方处置。”就这样，一车猫被韩佳丽等人成功拦下，除此之外，这也是第一辆被拯救下来的猫车。韩佳丽向澎湃新闻新闻记者提供了去年年底在寻找、追踪自家猫咪的过程，发现的这一黑色产业链。

<<图片 5>>2023年10月12日，张家港市，拦截猫车现场。图片由韩佳丽提供

因为目前国家在对待城市流浪猫狗相关法律的空白和条件有限，许多猫车被拦截下来后，后续的安置成了很大的难题，被截获的猫咪只能再次放归流浪，没有达到救助的目的，在广东打击猫车运输和屠宰猫咪的韩佳丽曾多次向当地职能部门反馈，得到的答复是猫咪不属于家禽和保护动物的范畴内，无法进行管理和处置。

<<图片 6>>2022年12月14日，广东佛山，屠宰现场的猫肉。图片由韩佳丽提供。

<<图片 7>>2022年12月28日，广州市农业农村局的信访答复。材料由韩佳丽提供。

此次行动因萌太奇猫狗庄园主顾旻的加入，这一千多只猫咪的安置有了着落。园主顾旻在接受采访时表达了他们对这批获救猫咪的规划，将受伤的猫咪隔离出来分笼管理并医治，而健康的猫咪则依次进行绝育手术后放在一起，并根据猫咪的特征信息在一些爱宠平台发布启事，以便主人前来认回，一个月后还未被认领的猫咪则启动领养机制，由动物保护协会合作领养平台，按照程序进行公开领养，并在后续进行定期回访，杜绝二次抛弃再流浪的情况发生。

<<图片 8>>2023年10月15日，江苏太仓救助站内，志愿者陈女士在清理猫舍。

<<图片 9>>2023年10月15日，江苏太仓救助站内，一只做完手术正在隔离康复的猫咪。

萌太奇猫狗庄园只是临时的救助站，他们筹设的猫岛正处于建设当中，因这一辆猫车的拦截事发突然，只好在此暂作安顿，他们强调，救助站不接受捐款，只接收与猫狗有关的物资捐献。澎湃新闻记者观察到，园内放置着一些崭新的笼子，猫咪按健康与否、是否刚经历过手术等情况，被放置在不同的区域，或单独或两到三只住在一起。其中有几名工作人员正在为喂食和清理粪便，多位志愿者支援。股东龚健提到，猫岛建设完成后，岛内的工作人员将发放工资，几位股东希望在太仓设立一个好的模式，并逐渐推广到周边城市。

<<图片 10>>2023年10月15日，江苏太仓救助站内，志愿者沧海在临时搭建的简易手术台为猫咪进行手术，其本职为兽医。

<<图片 11>>2023年10月15日，江苏太仓救助站内，志愿者薛女士在做清洁工作。

其中一位志愿者薛女士已经72岁了，她自称上海总指挥猫娘，正帮忙清洗一些碗盆，在做完手术的猫咪旁像哄小孩似的喃喃：“咪咪乖噢，慢慢呼吸。”希望能安抚它们。薛女士每周从上海来太仓三次，因为她太喜欢猫咪，不忍心看到它们这样受苦，并打算让差不多年纪的邻居也一起来帮忙，以减轻这里的负担。在镜头前，她潸然泪下，“我只是觉得，它们真的好可怜。”

相似的过去和相同的未来，让他们走到一起

韩佳丽也是失去爱宠的受害者。“有人质疑我说为什么要去打击这个黑产，没有人会无缘无故去做这些，是因为我也曾经失去过自己的猫，知道这是什么感受。”讲到这里，全程都理智平静的她话语中也隐隐透出怒意，“他们不仅侵犯了我的财产，还把我的情感拿到广东吃掉。”

顾旻的朋友在去年 9 月失去了自己的猫咪，苦苦寻找之后，发现爱宠被送到了广东，而自己的猫仅仅是万千中的一只，顺着线索深挖，一条完整的黑色产业链渐渐浮现眼前。

在了解到完整的产业链后，他们不再只是出于对动物的爱心，而是出于对人类和动物共同的考虑。据这些失去爱宠的受害者介绍，这些猫咪被运到广东等地，以 4.5 每斤的价格卖出，并被包装成各种可食用肉，制成烤串、火腿肠，不知不觉中来到我们的餐桌，而消费者则是以购买猪牛羊的价格买下这些未经检疫的肉，并始终蒙在鼓里。

<<图片 12>>2023 年 10 月 15 日，江苏太仓，韩佳丽向记者展示这一年中拍摄的非非法运输、屠宰猫的涉事现场图片。

韩佳丽在接受采访时多次重申：举报一定有用。“很多人不清楚，他们觉得举报了警察也不会管，其实会管的，你不举报怎么知道警察不会管呢？”韩佳丽在本次事件中及时举报后，张家港市的执法人员都予以重视并依照相关条例和程序进行了妥善处理。

“坚决打击猫贩子和给流浪猫绝育”是他们的共同目标，这些爱心人士认为，如果不能妥善地安置好这些猫咪，仅仅是拦截后放生，将会给猫贩子第二次机会，而绝育是为了灭绝“流浪”，如果不在量上控制这些流浪猫，则永远给这样的黑色产业提供来源，最终反噬伤害人类自身的健康。

<<图片 13>>2023 年 10 月 15 日，江苏太仓，猫岛四周环水。

<<图片 14>>2023 年 10 月 15 日，江苏太仓，岛上的猫咪和猫窝。

猫岛的建设正在快马加鞭，这是一个四周环水的岛状绿地，占地约一百亩。猫岛的建设预期形成一个可持续循环的闭环，收留流浪猫之后，通过领养机制，再将这些空间让渡给下一批猫，实现持久可容纳的动态收留地，并且在落实可行之后，建立更多周边城市的“群岛”，将贩猫黑色产业链的生存空间挤压掉，真正实现打击和救助同步实现。

<<图片 15>>2023 年 10 月 15 日，江苏太仓，通往岛门的桥，猫咪在桥上走动。

<<图片 16>>2023 年 10 月 15 日，江苏太仓，陈女士喂养猫咪的场景。

目前，猫岛上已先行入住了十几只猫咪。岛门一开，猫咪们踩着猫步向门口走来，与人亲近。志愿者陈女士每天下午两点左右来到岛上喂食猫咪，并与它们聊会天。

责任编辑：吴栋

校对：栾梦